

(様式第 1 号)

秋田空港旅行商品造成支援事業 承認申請書

令和 8 年 10 月 1 日

秋田空港利用促進協議会
会長 辻 良之 様

申請者 住所 〒000-0000
〇〇県〇〇市99-99
△△ビル △階
商号・名称 株式会社〇〇旅行会社〇〇支店
代表者職・氏名 〇〇支店長 鳥海 山太
事業者登録番号 観光庁長官登録旅行業第△△号
電話番号 999-999-9999

秋田空港旅行商品造成支援事業の対象事業として承認を受けたいので、次のとおり申請します。

旅行商品の名称 ・旅行行程がわかる書類を添付すること	(旅行商品の名称を記入してください)		
催行予定回数・送客予定人数	3 回	52 人	
催行予定期間 ・11月1日～2月末日までに完結すること	令和 8 年 12 月 23 日 ～ 令和 9 年 1 月 25 日		
募集方法	折込チラシ、自社HP、会員向けDM		
・自社媒体(HP、パンフレット等)以外の 広告の有無	有り (折込チラシ)		
交付申請額	利用する路線 に○をしてく ださい。	○	羽田線/伊丹線
			中部線/新千歳線/丘珠線
	商品企画・プロモーション支援(※1)	200,000 円	
	【加算】航空乗継の有無	有 ・ 無	50,000 円
	秋田内陸縦貫鉄道又は由利高原鉄道 車両 貸切利用支援	借上料金の 2 分の 1 (上限 5 万円)	50,000 円
合計	300,000 円		
担当者連絡先	担当者名：田沢 湖子 電話番号：999-999-9999 E-mail：****@****.co.jp		

※1) 実施要綱の別表 1 に基づき、交付額を記載してください。

(様式第2号)

秋田空港旅行商品造成支援事業 承認通知書【例】

(協議会から申請者に送付します)

空利協 ー **

令和8年10月10日

〇〇旅行会社〇〇支店

支店長 鳥海 山太 様

秋田空港利用促進協議会

会 長 辻 良 之

令和8年10月1日付けで申請のあった承認申請については、次のとおり承認することに決定したので通知します。

I 承認の内容

1 旅行商品の名称 _____ (旅行商品の名称)

2 交付金額 _____ 300千円

(内訳)

商品企画・プロモーション支援 _____ 200千円

航空乗継を含む旅行商品への加算 _____ 50千円

秋田内陸縦貫鉄道又は由利高原鉄道車両
貸切利用支援 _____ 50千円

II 事業の目的

当該旅行商品による積極的な送客を進め、秋田空港の利用促進を図ること。

III 交付条件

1 計画どおりに事業を実施すること。

2 催行後は、実績報告書(様式第3号)を提出すること。また、秋田空港旅行商品造成支援事業実施要綱 別表2に定める書類を添付すること。

(様式第3号)

秋田空港旅行商品造成支援事業 実績報告書【記入例】

令和9年1月30日

秋田空港利用促進協議会
会長 辻 良之 様

申請者 住所 〒000-0000
〇〇県〇〇市99-99
△△ビル △階
商号・名称 株式会社〇〇旅行会社〇〇支店
代表者職・氏名 〇〇支店長 鳥海 山太
事業者登録番号 観光庁長官登録旅行業第△△号
電話番号 999-999-9999

令和8年10月10日付けで事業承認された、秋田空港空港旅行商品造成支援事業の対象事業を実施したので、関係書類を添えて事業実績を報告します。

旅行商品の名称 ・実施要綱の別表2に定める書類を提出すること	(旅行商品の名称を記入してください)		
催行予定回数・送客予定人数	3回		52人
催行予定期間 ・11月1日～2月末日までに完結すること	令和8年12月23日～令和9年1月25日		
募集方法 ・自社媒体(HP、パンフレット等)以外の 広告の有無	折込チラシ、自社HP、会員向けDM 有り(折込チラシ)		
交付申請額	利用する路線 に○をしてく ださい。	○	羽田線/伊丹線 中部線/新千歳線/丘珠線
	商品企画・プロモーション支援(※1)	200,000円	
	【加算】航空乗継の有無	有・無	50,000円
	秋田内陸縦貫鉄道又は由利高原鉄道 車両貸切利用支援	借上料金の2分の1 (上限5万円)	50,000円
	合計	300,000円	
担当者連絡先	担当者名: 田沢 湖子 電話番号: 999-999-9999 E-mail: ****@****.co.jp		

※1) 実施要綱の別表1に基づき、交付額を記載してください。

(様式第3号の2)

秋田空港旅行商品造成支援事業 実績報告書【記入例】
(催行中止に伴う広告費支援申請用)

令和8年11月20日

秋田空港利用促進協議会
会長 石田 健佑 あて

申請者住所 〒000-0000
〇〇県〇〇市99-99
△△ビル △階

商号・名称 株式会社〇〇旅行会社〇〇支店

代表者職・氏名 〇〇支店長 鳥海 山太

事業者登録番号 登録旅行業第 号

電話番号 999-999-9999

令和8年10月10日付けで事業承認された秋田空港旅行商品について、催行を中止したため、実施要綱に基づき、広告費支援申請のための関係書類を添えて報告します。

旅行商品の名称 ・実施要綱の別表2に定める書類を添付すること	(旅行商品の名称を記入してください)
催行を予定していた期間 ・11月1日～2月末日の期間内であること	令和8年12月23日 ～ 令和9年1月25日
催行中止を決定した日	令和8年11月20日
催行中止となった理由	集客不足による

＜広告費支援額の申請＞

計算用に記入	広告宣伝費の実費額（税抜き）（※1）	450,000円	(A)
	交付承認額（様式第2号に記載）のうち、 「商品企画・プロモーション支援」分の金額	200,000円	(B)
交付申請額 ・(A)の半額 ・(B)の半額 ・10万円 } 最も低い金額を右枠に記入		100,000円 (千円未満切捨)	

※1）自社媒体（自社HP、パンフレット等）を除く外部媒体を利用した広告宣伝にかかる経費のみを記入すること

(様式第4号)

秋田空港旅行商品造成支援事業 交付額確定通知書【例】

(協議会から申請者に送付します)

空利協 ー **

令和 年 月 日

〇〇旅行会社△△支店

支店長 鳥海 山太 様

秋田空港利用促進協議会

会 長 辻 良 之

令和 年 月 日付け秋田空港旅行商品造成支援事業実績報告書に基づき、令和 年 月 日付け空利協- **による承認通知に係る交付額については、金 300,000円に確定したので通知します。

(内訳) (該当するもののみ記載します)

商品企画・プロモーション支援	<u>200,000円</u>
航空乗継を含む旅行商品への加算	<u>50,000円</u>
秋田内陸縦貫鉄道又は由利高原鉄道車両	
貸切利用支援	<u>50,000円</u>
催行中止時の広告費支援	<u>円</u>

交付金請求書【記入例】

令和9年2月12日

秋田空港利用促進協議会
会長 辻 良之 様

請求者 住所 〒000-0000
〇〇県〇〇市99-99
△△ビル △階
商号・名称 株式会社〇〇旅行会社〇〇支店
代表者職・氏名 支店長 鳥海 山太
事業者登録番号 観光庁長官登録旅行業第△△号
電話番号 999-999-9999

次のとおり請求します。
請求金額 ￥ 300,000-

旅行商品の名称： (旅行商品の名称を記入してください)
(令和9年2月10日付け確定通知書による交付金)

支払方法	口座振替払						
口座振替払の 振込銀行及び口座番号	△△銀行 ××支店 (店番：***)						
	9	9	9	9	9	9	普通
(ふりがな)	かぶしきがいしゃ〇〇りょこうがいしゃ						
口座名義	株式会社〇〇旅行会社						

摘要

本件の責任者：株式会社〇〇旅行会社〇〇支店 支店長 鳥海 山太
本件の担当者：株式会社〇〇旅行会社〇〇支店 仕入企画課 田沢 湖子
本件の連絡先 (TEL)：999-999-9999
(E-mail)：****@****.co.jp